

徴 収 猶 予 申 請 書										
〇〇 年 6 月 20 日										
(宛先) 新潟市長										
住所又は所在地： 新潟市中央区学校町通 1 番町 6 0 2 番地 1										
氏名又は名称： 納 税 太 郎										
電 話 番 号： (〇〇〇) 〇〇〇－〇〇〇〇										
法人の場合、法人番号：										
地方税法第 1 5 条の 2 第 1 項の規定により、以下のとおり徴収の猶予を申請します。										
申請者	住所又は所在地 新潟市中央区学校町通 1 番町 6 0 2 番地 1									
	氏名又は名称 納 税 太 郎									
納付（納入）すべき金額	税 目	調定	賦課	通知書番号	期別	納期限	本 税 (円)	延滞金 (円)	合 計 (円)	備考
	市・県民税	〇〇	〇〇	12345678900	1期	〇〇. 6. 30	45, 000	要	45, 000	
	市・県民税	〇〇	〇〇	12345678900	2期	〇〇. 8. 31	45, 000	要	45, 000	
	市・県民税	〇〇	〇〇	12345678900	3期	〇〇. 10. 31	45, 000	要	45, 000	
	市・県民税	〇〇	〇〇	12345678900	4期	〇〇. 1. 31	45, 000	要	45, 000	
	合 計						180, 000		180, 000	
上記のうち、徴収猶予を受けようとする金額							180, 000 円			
猶予を受けようとする期間				〇〇年 7 月 1 日から 〇×年 3 月 3 1 日まで 2 7 4 日間						
猶予該当事実の詳細		〇〇年 1 月 〇 日に交通事故に遭い、3 か月間 〇〇 病院に入院し、現在も								
		通院中である。								
一時に納付（納入）することができない事情の詳細		〇〇 病院に、入院及び医療費として 〇〇 年 1 月から 5 月までの間に 98 万円を								
		支払った。●● 保険から保険金として 30 万円を受けとっているため、差引金								
		額の 68 万円の支出が、猶予該当事実があったことによる支出となっている。								
納付計画	年 月 日	金額 (円)		年 月 日	金額 (円)		年 月 日	金額 (円)		
	〇〇年 7 月 3 1 日	20, 000		〇〇年 1 1 月 3 0 日	20, 000		〇〇年 3 月 3 1 日	20, 000＋延滞金		
	〇〇年 8 月 3 1 日	20, 000		〇〇年 1 2 月 2 8 日	20, 000		年 月 日			
	〇〇年 9 月 3 0 日	20, 000		〇〇年 1 月 3 1 日	20, 000		年 月 日			
	〇〇年 1 0 月 3 1 日	20, 000		〇〇年 2 月 2 8 日	20, 000		年 月 日			
担 保		種類、数量、価額及び所在又は提供することができない特別な事情				なし (猶予を受けようとする金額が 100 万円を超えないため)				
添付書類		☒ 猶予該当事実証明書類 ☐ 財産目録 ☐ 収支の明細書 ☒ 財産収支状況書 ☐ 担保関係書類 ☐ その他 ()								